一葉画譜
下
69

英一蝶畫譜下巻目録

壽老人　夜討曽我　牧れ牛
橘中仙　林和靖　籬に萩
菊にあそび児　川渡の鐘馗　田舎和尚
花表寄生　俵に白鼠　朝妻舟
節分　蠶とけ[illegible]　地藏閻魔
朝鮮小童　狂ひ獅子　山伏鴈を祈
蓬莱

壽老人

畫以壽相鬚髮皆白
側画白鶴及白鹿
模尚俱與保
𦍒長齡矣

夜討曽我

牛

橘中二老

巴園人種而大橘隠如二斗盎剖之有二叟相對象戯一叟曰橘中樂不減商山但不得深根固蔕耳一叟曰僕飢矣得龍眼脯食之食訖以水噀也化二白龍而去

林和靖

鍾馗

いかり和尚

屋とうき
俵にねずみ

隆達乃彼も菱笠
志らぬ猪のかつらかたは
倚なるを比足にゝら
見れどもえにのや

いつそしあだ波よせてはかへる
浪朝妻舟の浅ましや
あゝ又の日は誰にちぎりを
かはして色を城
ふりしくまくら恥かし
偽りがちなる我床の山
よし
それとても
世の中

朝妻舟

エホウシ金
上白ドンギン
ハカマ朱

節ぶん

後成乙

河しくれ
かゝる雨あめ
汐波に
沖に出ても
夕紀
河しくれや

地蔵
閻ナ
川狩

朝鮮小童

くるひ獅子

山伏

跋

予此道に心を寄せ遊ぶ事しれてより
事ハ総角の頃より今に二十余
年経ぬ画かきて於る屋者かゝれ紙に
いかで河のあとをしあつめんと思ふ
英一蝶すべて阿の古人画を
たくしまゐやうかの心と其の或一巻
おさめ此さ見ゆ其の書を称
いうしみ人の為に記しおく

わが蝶越とゆたかに志るせしを記
石流ミ紙おもて家のミちと思婦
能是

明和七年庚寅のとし初春日

鈴鄰書自書

東都 鈴鄰松編纂画本目録

一蝶畫譜	全部三冊	出來
一同後編	全部三冊	
一狂畫苑	全部三冊	出來
一畫本拾遺考	全部六冊	近刻
一草畫拔萃	全部五冊	

明和七庚寅歳正月吉日

東都書坊

西村宗七藏版